



函館北ロータリークラブ会報

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

- 幹事報告** 広瀬 芳男幹事
1976年10月・11月・12月分の会費並びに特別分担金合計31,000円請求書配布致しましたので、なるべく10月中に納入方お願い申し上げます。
それから、これは幹事報告ではございませんが、過日亀田ロータリークラブにて当クラブの会長他20数名の会員がメークアップを致しておりましたが、何か当クラブの移動例会のようなさっかくをした人もあったぐらいです。この様なことはあまり芳しいことではございませんので、なるべくホームクラブに出席して下さいませ、会員皆様のご協力をお願い申し上げます。
- 親睦活動委員会** ニコニコボックス投入
沢田会員、今日が誕生日なので。野村会員、商工会議所役員留任（監事）しましたので。青柳会員、10年皆勤のお礼として。石原会員、北R.C.再入会を記念して。下郡山会員、会報にて写真がのりました。山内会員、出席 100%。本間会員、自宅新築落成を記念して。
- 国際奉仕委員会** 市川 会員
今年のホストファミリーを募集しておりますので、ご希望の方がおりました申し出頂きたいと存じます。もし、申し出が皆無の場合は、だいたい見当をつけておりますので後程話合いの上ご推薦致したいと思いますので、その時はよろしくお願い致します。
- 青少年委員会** 松本 修会員
先日、函館市子供育成連合会の子供さん方を招いて函館山のピクニックと清掃を催したところ、あいにく悪天候のためピクニックは中止致しました。清掃の方は無事終了致しました。又、子供さんにはオヤツなど配り、和気あいあいのうちに楽しい一日を過ごしました。
- 卓 話** 最近の子供の社会活動について 函館市子供連合会会長 田村喜八郎氏
子供の本能とは遊びにつながっております。子供はよく学びよく遊ぶと言われておりましたが、現代の子供はよく学びよく遊びになっているのではないのでしょうか。学校から帰っての塾がよい遊びの時間はなくなる一方です。子供の本質をのばすためにも、子供会のように集団活動によって心身共につくられるのではないかと思います。市の方からも援助を仰いで広がっております。私共父兄も協力していきたいものです。
- 出席委員会** 西券 秀樹
今回出席カードを従来のもを取りやめて新しい方式に変更致しました。今までは、カードを幹事に直切提出しましたが、新しい方式では各テーブルにリーダーをもうけ、リーダーが各カードをとりまとめ幹事に提出することになりました。この方式は欠席がちな人達へのリーダーからの忠告により出席率を高める為の方法で採用致しました。よろしくご協力お願い致します。
- ★**本日の表紙** 成沢喜次郎会員
25年前の晴姿です。当時はソフト帽子がはやりの頃で函館大門では相当ならしたそうで。

●**出席報告**

会 員 数	67 名	出	函 館 北 (10月13日)	97.09%
出 席	42 名		函 館 東 (10月 5日)	97.89%
欠 席	25 名	席	函 館 (10月 7日)	88.10%
他クラブ出席	23 名		函館五稜郭 (10月 8日)	100%
出席合計	65 名	率	亀 田 (10月 4日)	91.89%
出席除外者	0 名			

次回例会日 11月10日

プログラム 函館市卸売市場、
市場長 関 輝夫氏

SERVICE, I BELIEVE IN ROTARY
奉仕, ロータリーを私は信奉する!
(R.I.会長 ロバートA. マンチエスター II)

第621回例会

1976~1977 第17号 1976. 11. 10



例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話(0138)23-3870

本日のプログラム

西桔梗に通いはじめて一年、
函館市卸売市場長 関 輝夫氏

第620回例会記録

- 司 会 戸 栗 会長
- 齊 唱 手に手つないで
- ビジター 金沢北R.C. 柴田 五郎君
函 館R.C. 小林 弘君 他16名
函館東R.C. 中沢 裕司君 他 3名

五稜郭R.C. 越前 達郎君 他5名

亀 田R.C. 久保 幸一君

◎ゲスト 浜田 正氏 北海道電力道南火力発電調査事務所々長 (函館R.C. 会員)

◎会長報告 戸 栗 会長

会長就任以来早や4ヶ月が過ぎました。本日は報告する事項がないので、新しく手許に届いた情報抄録から一つ御紹介して報告にかえさせて戴きます。

『シニア・アクティブ会員という会員身分には、どういう意味があるか』よく聞かれるいい質問である。この会員には、その保持者に対する敬意がこめられている。それは本人のロータリーにおける多年の閲歴に対する一種の表彰である。

(1)未充填職業分類を生ぜしめることによって、正会員に、個人としてクラブの拡大に貢献する機会を与えること。

(2)クラブ会員として比較的若い人の層をふやし得る機会をクラブに与えること。

(3)長年の経験を積んだ会員として本人に敬意を表すること。

◎幹事報告 広 瀬 幹事

・小さな親切運動会員 100万人突破記念として、横山隆一氏の画集サンプルが来ており、子供向けに喜ばれる物と思います。非売品ですが、今回特別に送料共 1,500円で配布するそうです。回覧しますので御覧の上、希望者は申込んで下さい。

・会費の払込みを10月30日(土)迄にお願い致します。

◎親睦活動委員会 松橋会員 ボックス投入案内

中野(亮) 会員 北クラブゴルフ大会にてSTV賞をいただきました

沢 村 会員 〃 〃 はからずも会長杯を戴きました

広 瀬 会員 〃 〃 準優勝したので

松 橋 会員 〃 〃 無事終了したことで

新 〃 会員 年次大会にて10年間皆勤賞を受賞しました

森(秀) 会員 アメリカ西海岸の旅行、無事終えましたので

成 沢 会員 会報に写真がのりましたので

吉 井 会員 この度、名誉あるシングル・プレイヤーになりました

◎情報だより 俣 野 委員

①メイクアップは必ず早目に実施しましょう。

②ロータリーの友は、その月中に必ずお読み下さい。

③スピーチしてほしい方や演題がありましたら、プログラム委員長に連絡して下さい。

◎新入会員紹介

・伊藤 貫一
いとう つらかず
M44年1月1日生



自宅 函館市人見町19番22号 TEL 52-8037
勤務先 函館市杉並町23番11号 TEL 51-0418
遺愛女子高等学校・中学校 役職 校長
北海道教育大学函館分校 役職 講師
帯広畜産大学 役職 講師
学 歴 東北帝国大学法文学部哲学科卒 (S13年3月)
ベルリン大学哲学科留学 (S13年6月~14年12月)
経 歴 S25年12月 北海道学芸大学函館分校主事
S37年4月 北海道教育大学学生部長
S41年6月 北海道教育大学学生部長
S49年4月 定年退官、全大学名誉教授
S51年4月 遺愛女子高校、中学校々長
趣 味 読書・音楽
御家族 妻 伊藤美保 T4年3月31日生 遺愛女子校卒

・保坂 昌一
ほさかしょういち



自宅 函館市中島町3~23 TEL 51-7717
勤務先 函館市中島町7~2 (昭和紙器)
〃 3~3 (双葉印刷)
会社名 昭和紙器株式会社 TEL 52-8318
双葉印刷所 TEL 53-7730
役 職 代表取締役
学 歴 東京農工大学農学部林学科卒
経 歴 S34年3月 大昭和製紙(株)入社
S42年7月 大昭和製紙(株)退社
S44年4月 昭和紙器(株)設立 代表取締役就任
S48年10月 双葉印刷(株)設立 代表取締役就任
趣 味 海釣・ゴルフ (H32)
御家族 妻 保坂トシ T12年2月3日生 東北大学医学部卒

◎卓 話 最近の電力事情について

北海道電力道南火力発電調査事務所 所長 浜田 正氏

本年9月の函館は、降って湧いたるミグ25亡命機の強行着陸で振り回されました。この事件で大正戦中派のひとりである私なりに考えたことがあります。

第一に、この亡命中尉の年齢であります。1947年（昭和22年）2月生れの29才といえますから、ちょうど私がシベリアで捕虜生活をしているころ生まれた青年のわけで、「なるほど時間のたつのは早いもの」と痛感する次第であります。

第二に、鉄の規律を破る異端者の出現ということでもあります。ベレンコ中尉のような「超アプレゲール」にとって、ソ連体制の固さががまんできず、ついに亡命を決意したと伝えられております。ソ連だけでなく、わが国でも、赤軍派の事件とか連続爆破事件とか、たとえ全部とは言えないまでも、新旧世代の考え方の違いというものに驚かされます。

第三に、函館空港に翼を休めているミグ戦闘機の写真を見ながら、それにしても戦後の数年間というものは、ソ連でもわが国でも「ほんとうに物が不足していたワイ」ということでもあります。ベレンコ中尉の場合は、物の不足よりも自由の束縛のほうがつらかったらうと思いますが、世界中で最も自由な国といわれる日本では、戦後の物資不足時代を今一度振り返ってみるべきだと考えます。昭和48年秋のオイルショック、現在唱えられている食糧難の予想など、豊かな日本というイメージに酔うわれわれにとって、考えるべきことは多いのであります。

〈最近の電力事情〉

最近「電気は日光のようなもので、あって当たり前」という感じになっていますが、25年前はなかなかそうではなかったのであります。当時のことを知る人はだんだん少なくなりますが、見方によれば電気については昔の苦しさが戻ってくるのではないかと心配される面があります。

現在の北海道の電力事情をひとことで言いますと「貯金を使い果たしてカツカツの生活」に近いと言うことであります。

本年7月には第一回の負荷調整、つまり「電気の使用量を押えて頂く」ということを一部の需要家にお願いましたが、さらに10月にも負荷調整をお願い致しました。このようなことは最近ついぞなかったことで、それだけ北海道の電力需給が窮屈になってきたのであります。

本年になって電力の負荷調整が行われた背景は、主として次の3点に要約されます。

1、河川出水率の異常低下

ことしの川の水の出方は、過去最悪の年と言われた昭和24年（年平均86%）とほぼ似

た傾向を示し、上期では82%に過ぎませんでしたし、下期にはいっても水の出方ははかばかしくありません。しかしこのような水不足が本年は北海道にしかないということも皮肉な現象であります。こうなりますと、水力発電所の出力が軒なみ低下するだけでなく、特に夏や冬の渇水期に威力を発揮すべき貯水池の水位が極端に低くなり、当初計画に対し9月末で例えば雨龍で45%、金山で24%という低い水位になっているのであります。

出水率の低下は、水力発電所の出力低下の原因となるだけでなく、河川の水を冷却水として取り入れる火力発電所でも取水困難という現象を起し、火力発電所の運転困難という事態をも招来します。石狩川筋には100万Kw以上の火力発電所があり、この7月にはこの理由による火力発電所の出力低下が起りました。

2、需要の増加

電気の需要で見ると、景気は予想外に早く回復しております。本年の販売電力量は4～8月の累計で昨年に比べて14.8%の増加で、年頭初の計画に対し6.7%の増であります。（7%の増加率は、年利7%の複利債券と同じことで、10年に2倍になるということでもあります）景気がそのように回復しているかという疑問があるかも知れませんが、電気の需要を大きく産業用と民生用に分けると、その半分以上の52%が民生用となっており、このため電気の需要は全体としてコンスタントに増加しているというのが現実でありまして、この程度の増加は今後も続くと考えられております。

道南の電力事情についてはあとで申し上げるとして、北海道全体について見ますと（パンフレット12ページ）昨年末の全道電力需要は223万Kwでありました。これに対して発電設備として現有しているのは281万Kw（需要の30%増に相当）であります。

10年先の全道需要は現在の約2倍、450万Kw程度になると予想され、これに対して必要な発電設備は約630万Kwと見込まれます。つまり、今後10年間に630—281÷350万Kwの新しい電源が必要になり、このことは簡単に言うと、毎年平均して35万Kw程度の発電所を建設してゆかなければならないということを意味します。

3、電源開発の遅れ

このような電力の需要増加に対して、新規電源の開発はどうかと申しますと、これは残念ながら非常に暗い見通しであります。本年度については、運転開始できる発電所がありません。明52年度は、砂川火力12.5万Kwと伊達火力35万Kwの運転開始が予定されております。砂川火力は幸いに工事が順調なので、1日も早く運転するよう工事を急いでおります。伊達については明年4月の運転開始の予定で、発電所の本体そのものはすっかりできているのですが、パイプラインの建設が認められず、相当以上に遅れることが予想されている実状であります。

そのあと53年度には24万Kw、54年度は40万Kwの増設を見込んでおりますが、予定

地点のうち現在着工中、および電調富で建設認可になったものは水力 6.5万Kwに過ぎませんので、本道の電力需要を満たすためには、今後非常に大きな努力を必要とするわけでありませぬ。

水力発電所にしろ火力発電所にしろ、建設に相当長期を要するほか、特に最近では建設が認められるまでの期間が相当長くなっているのが実態であります。とにかく、かつてのような電力不足時代を招来しないように、新規電源の開発およびそれに至る障害の打破に揮身の努力を傾けるとともに、省資源・省エネルギーの普及推進について皆さまのご理解とご支援をお願いしているわけでありませぬ。

★本日の表紙

北大予科一年在学当時の椎谷龍彦会員。昔なつかしい学生服で19才の青春を謳歌した恵迪寮時代の姿です。

◎出席報告

会員数	67名	出席率	函館北(10/20)	95.52%
出席	42名		函館東(10/12)	95.83%
欠席	25名		函館(10/13)	90.48%
他クラブ出席	22名		函館五稜郭(10/14)	100%
出席合計	64名		亀田(10/11)	振替休会
出席除外者	0名			

次回例会日 11月10日

プログラム 『ロータリー財団週間にちなんで』
俣野 純夫会員



第351地区
函館北ロータリークラブ会報

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

SERVICE, I BELIEVE IN ROTARY
奉仕、ロータリーを私は信奉する！
(R.I.会長 ロバートA.マンチエスターⅡ)

第622回例会

1976～1977 第18号 1976. 11. 17



例会日 毎週水曜日 12:30～13:30 例会場 国際ホテル
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話(0138)23-3870

本日のプログラム
「ロータリー財団週間にちなんで」
俣野 純夫会員

第621回例会記録

- ◎司会 戸栗 会長
- ◎ビジター 船橋西R.C. 前田 良司君
旭川R.C. 佐藤 成正君
森 R.C. 曾田 玄陽君
函館R.C. 川端 久雄君 他6名
- ◎斉唱 君が代・奉仕の理想